

ドイツ PHOTOREPORTER - 2014.11.11~2014.11.17 -

2014.11.11 ドイツに到着

日本を発ち、フランクフルト空港へ。
その後、フライブルクに移動し、夜の市内へ
と出かけると、フライブルクのシンボルであ
る大聖堂が私たちを出迎えてくれました。



▲フライブルクの夜の街並

今回のクラブヴォーバン合同視察セミナーでは、低燃費住宅以外の企業の方たちも何人か参加され、オリエンテーションと親睦を深めるため、皆様で夕食を頂きました。



「SCHWARZWÄLDER HOF」
視察メンバーの本拠地となるホテル。

▲これからの研修について話し合うメンバーたち



▲朝食では、できたてのパンが毎日食べられる

ドイツ Photo レポート - 2014.11.11~2014.11.17 -

2014.11.12 フライブルク市街地

研修2日目。
フライブルク市街地を巡る。



▲フライブルク市の街づくりについて村上さんからレクチャーを受けるメンバー
▲クリスマスを前に賑わう大聖堂前の広場



▲石畳修繕の様子

▲街の繁栄と市民の交通に欠かせない路面電車



▲視察に取り組むメンバーと多色多様の美しい住宅街。

ドイツ Photo レポート - 2014.11.11~2014.11.17 -

2014.11.12 職業訓練アカデミー

「マイスター」を育てる、職人制度と設備工の技術を学ぶため
職業訓練アカデミーを訪れる。



▲約140種類以上の職業訓練に対応したアカデミー
▲多種多様で新古共に訓練できるよう様々な機種を揃えた施設



▲実際に行われているカリキュラムの説明を受けるメンバー
▲生徒たちの卒業制作や日々の訓練作品、何気ない落書きからも充実した学生生活が伺える



▲フライブルクで一番古いレストランで夕食。地下には趣きのあるワインセラー

ドイツ Photo レポート - 2014.11.11~2014.11.17 -

2014.11.13 ヴァインガルテン地区の省エネ改修とコジェネ

ヴァインガルテン地区は住宅公社のマンション改修により
エネルギー・シフトに取り組んでいる。



▲建物の省エネルギー化を効率的に行うことができるだけでなく、
デザイン面も強化する事で様々な社会層の人が住めるように配慮

▲ヒートステーションでは熱需要に合わせて、ガスを作りながら電気を作るコージェネレーション発電



▲ヴォーバン住宅地の美しい街並。紅葉も美しく、ゆっくりと時間が過ぎて行く
▲省エネ建築を実現させる様々な仕組み

ドイツ Photoレポート - 2014.11.11~2014.11.17 -

2014.11.14 フライブルク市の木材建築と中小工務店

チエルノブリによって住宅に対する意識が変わり、出来るだけエネルギーを使わず、快適な住宅を作る為、地域に密着した、様々な工夫を長年をかけて築く。



▲キツツキがマークの工務店。

▲需要に合わせた様々な木材は全て手作業。



▲工務店さんの現場見学では技法を生で見る事が出来た。

ドイツ Photoレポート - 2014.11.11~2014.11.17 -

2014.11.14 持続可能な林業「黒い森」

樹木の種類が少ないドイツの森は生物の多様化も難しい。
そんな中で「将来の木」を育てることで持続可能な「森林業」を可能にした。



▲研修中もたくさんの山歩きをする地元の人とそれ違う、人々に愛された森。



▲林業を円滑にする要「林道」はぬかるまないよう、山形になり、さらに傾斜にも思考をこらす



▲地域の建築展示場「BIZZ」ではそれぞれの気になる分野の階へ

ドイツ Photoレポート - 2014.11.11~2014.11.17 -

2014.11.15 ドイツのエネルギー・シフトと省エネ



▲これまでの研修のまとめを村上さんがわかりやすくレクチャー



▲展望台へ上り、フライブルク市を一望

ドイツ PHOTOREPORTER - 2014.11.11~2014.11.17 -

2014.11.16 欧州議会・ストラスブール大聖堂・展示場



▲EU の旗がなびく欧州議会



▲60 件以上ある住宅展示場